

## 6月19日朝会の校長の話(概要)

朝の挨拶を谷中小学校ではとっても大切にしています。玄関で挨拶をしていると様々な挨拶に出会います。「元気に挨拶する子」「明るく挨拶する子」「目を見て挨拶する子」「立ち止まって挨拶する子」「いつも決まったポーズをしてくれる子」「ニコッと微笑んで挨拶する子」わざと「おは」という子、中には「挨拶をしない子」もいます。その一つ一つが校長先生にとっては君たちの調子を知る大切なものになっています。今年はアフターコロナで、8時15分から8時25分まで、月曜と木曜日以外は、あいさつ当番が活躍してくれています。いつもよりちょっと早く来て挨拶をしてくれるお友達の中でも、校長先生がすてきななって思った人がいます。それは、4年1組のUYくんです。Uくんは「おはようございます」だけでなく、そのあとに一言付け加えてくれます。「おはようございます。」「今日も一日がんばりましょう！」校長先生はUくんの言葉に感激しました。Uくんは当番の仕事を「先生にやらされている」のではなく、「自分からやっている」のだと思ったからです。内山くんに聞いてみたいと思います。

(Uくんにインタビュー)

「あ」かるく「い」つでも「さ」きに「つ」づけてほしいです。

